

浦和北東ロータリークラブ会報

北 斗 星



2015~2016年度R1テーマ

題字・落合 豊 特別代表 創立1987年5月26日 承認1987年6月26日 E-mail:urawa-ne@smile.ocn.ne.jp URL:http://www.urawa-northeast-rc.com/

第1342回例会 平成27年9月15日(火) 発行(No.8号)

本日の例会

第1343回

2015年9月15日(火)

点 鐘 12:30

場 所 浦和ロイヤルパインズホテル例会場

ソング 「それでこそロータリー」

卓 話 「物流業界の現状」
(一社)埼玉県トラック協会
専務理事 矢田淑雄様

前回の例会

第1342回・2015年9月8日(火)

司会 鈴木寿和 副幹事

点 鐘 12:30 町田信行 会長

ソング 「我等の生業」
ソングリーダー 矢作謙一 会員

会長挨拶 町田信行 会長

お客様紹介 浅見 定 副会長

幹事報告 上野拓也 幹事

9月の誕生祝い 町田信行 会員

委員会報告 クラブ運営管理委員会
中川泰次郎 親睦活動担当委員長
大島雅文 研修リーダー

ニコニコBOX クラブ運営管理委員会
金子 努 委員長

出席報告 クラブ運営管理委員会
斉田英子 委員

卓話者紹介 地域奉仕プロジェクト委員会
山中重則 委員長

卓 話 「片づけられない社員の指導法」
(一社)自己承認力コンサルタント協会
理事 小林由未子様

点 鐘 13:30 町田信行 会長

次回の例会

第1344回

2015年9月29日(火)

点 鐘 18:00

場 所 料亭「玉家」

ソング

卓 話 「夜間移動例会」

地区テーマ

ロータリーを学ぼう、そして楽しもう

クラブテーマ 『奉仕を通じて 今の自分を高めよう』

会長挨拶 町田信行 会長



本日は、お足元の悪い中、例会にご出席いただきましてありがとうございます。台風17・18号が接近しております。被害がでないことを祈っております。

今日は自己承認力コンサルタント協会理事の小林由未子様に卓話を頂きます。どうぞよろしくお願い致します。そして、越谷北ロータリークラブの山本正乃様がお見えになっております。楽しんで頂ければと思います。

さて、9月4日金曜日に、グランドプリンスホテル新高輪で第13回日韓親善会議が開催されました。柳国際奉仕プロジェクト委員長と私で出席してまいりました。

この会議は1981-82年度のスタンレーE.マッキャプリーRI会長の提唱で1982年4月にソウルで初めて開催された会議です。隣国と何らかの形でうまくいっていない場所があるとすれば、お互い同士の親善とどうすればその問題を解決できるかを皆で話し合おうではないか、そしてお互いが良き理解者となろうと考え、世界の8つの地域で開催されたものの1つでした。

スタンレーRI会長は、「特に日本と韓国は善意と友情をもってより親善関係を深めて協力するように」と求められました。第2回は翌年1983年、日本神戸で向笠廣次RI会長により「人類は1つ、世界中に友情の橋をかけよう」と言うRIテーマのもと開催された歴史的会議です。その後中断の時期もありましたが、2004年東京舞浜第7回会議とその後、交互にソウルと、青森・東京で開催され今回は東京での第13回の開催となります。今回は、約1,500名の参加でした。日本から1,200名、韓国から300名、我が2770地区からは160名の参加でした。

京都大学総長の山極寿一氏が「人間社会の由来とコミュニケーションの進化・ゴリラから見た人類の歴史」と題して基調講演をされました。ゴリラは言葉は話せませんが、目と目でコミュニケーションを図るようで、日本と韓国も目くばせで理解するような関係になって欲しいという願いがこの基調講演になったのかなと感じました。その後、田中作次元RI会長の乾杯でレセプションがおこなわれました。

日本と韓国は、いま微妙な関係にあります。我々ロータリアン同志が交流を深めて、関係改善に役立てばと思った日韓親善会議でした。

幹事報告 上野拓也 幹事



□米山記念奨学生奉仕活動のご案内が届いております。9月13日(日)、春日部駅西口ロータリー集合、介護老人施設ちとせで奉仕活動を行います。当クラブからは栗林カウンセラー、國谷米山記念奨学担当委員長、米山奨学生谷雨さん参加。

□9月1日(火)開催の、さいたま市中学校英語弁論暗唱大会が無事終了致しました。さいたま市教育委員会事務局より御礼状が届いております。

□8月29日の埼玉新聞に、星野和央会員の記事が掲載されております。ホワイトボードに掲示してありますのでご覧下さい。

□本日配布しましたガバナー月信に井原ガバナー公式訪問の記事が掲載されています。ご覧下さい。

本日のお客様



自己承認力コンサルタント協会 理事 小林由未子様
越谷北ロータリークラブ 山本 正乃様

9月の誕生祝い



鈴木寿和会員
(9月13日)

卓 話



(一般社団法人)
自己承認力
コンサルタント協会
理事 小林由未子様

自己承認力流整理収納術「片付けられない社員の指導法」
効率・環境を整える決断力育成術

仕事を効率的に進めるためには、職場環境の整理整頓は欠かせません。オフィスが散らかっている、応接室に埃が残っているという状態では、お客様を安心してお迎えできませんし、会社の信用にもかかわります。

的確に片づけるためには、自分軸・自分を知り、認める力「自己承認力」が必要となります。逆に整理収納を通して自己承認力を磨くこともできます。

「自己承認力」とは、「自己肯定感…ありのままの自分を受け入れること」+「自己効力感…自分の能力を信じて成長する力」。

整理収納は日常の些細な業務ですが、モノの判別を通して、選択する力・決断力を養い、達成感を積み重ね、自分の価値基準について考えることができます。

整理収納の手順は「確認する」「わかる」「移動する」「収める」「管理する」の5ステップ。

「確認する」では、A3サイズの狭い範囲からすべてのものを手に取り、必要不必要を見極めます。「わかる」では、「今・その場所で使っているか？」を基準にし、「移動する」ではいつか使うかもしれないモノや思い出のモノに新しい居場所を作ります。「収める」ではで元に戻しやすい場所づくりを心がけ、「管理する」で「片づける=元に戻すこと」を習慣づけます。

習慣づけの指導ポイントは、「叱る1：褒める2」「存在ではなく事を叱る」「もったいないの活用」。相手をできる人であると思い、柔らかい言い方に変えていくだけで人は動きやすくなります。

いずれにしろ、大切なのは、何のためにそれをするのかというゴールを見ること。

片づけるのは、きれいになった環境で効率よくストレスなく仕事をするため、社員様の指導法に気を遣うのは、彼らの成長を促しより良い仕事をしていただくためです。

目的を忘れず、会社の成長につながるご指導を行い、効率も人間関係もよい快適な職場で、ますます素晴らしいお仕事ができますよう自己承認力を高める整理収納をご活用ください。



委員会報告



クラブ運営管理委員会
中川泰次郎 親睦活動担当委員長

「夜間移動例会のご案内」

平成27年9月29日(火)、料亭「玉家」、アトラクションは、ギタリストとソプラノ歌手のコラボレーションで名曲を鑑賞します。

現在15名の申込み、皆様のご出席をお願い致します。



大島雅文 研修リーダー

「第1回研修会のご案内」

本日例会終了後、当ホテル3階「高砂」にて研修会を開催します。ご出席よろしくお願い致します。

第1回研修会

平成27年9月8日(火) 浦和ロイヤルパインズホテル
3階「高砂」13:45~15:15



テーマ 「ロータリークラブとは」
講師 篠原唯史 2014-15年度地区RLI運営委員長

